



# 学校だより No.10

— 年末特別号 — 2018 (平成 30) 年 12 月 21 日  
聖ウルスラ学院英智小・中学校

いよいよ今年も残すところ 10 日あまりとなりました。充実した年末年始にするためには、早寝早起き朝ご飯等の生活のリズムを保つことが大切になります。そう、食べ過ぎにも注意ですね。

また、是非ご家庭の中でも役割を持って生活してもらいたいと思います。教職員一同、児童生徒の休み明けの元気な笑顔を楽しみにしております。よいお年をお迎えください。

## <1月行事予定 及び 2月前半の予定>

○行事予定は右にまとめました。

(今回は 2 月上旬の予定も含んだ表になり、縦に長くなりました。それは、今年の高校入試の日程がこれまでとは異なり、2 月上旬になったことを受けて、小・中学校の動きが例年とは異なるものになったためです。) 以下、特に注意する部分について説明します。

### ・始業集会の日

1 月 8 日(火) ①始業集会 1st ステージ 3 時間授業 SB12:15  
2nd,3rd ステージ通常授業 但し給食なし(お弁当の日)

### ・年間行事予定表と異なる部分

1 月 9・10 日は通常です。

⇒既に学校だよりの 10 月号でお知らせしておりましたが、改めて確認いたします。

### ・高校入試に伴う動き

2 月 4 日(月)高校入試 A 日程 / 6 日(水)高校入試 B 日程

⇒2 校時より通常授業ですが、登下校についての詳細は検討中です。

例えば、朝のスクールバスの運行や送迎車の動きについての制限(お願い)など、決まり次第お知らせいたしますので、よろしく願いいたします。

尚、給食は 2 日とも通常通りあります。

## ほめたたえ

### ☆第 17 回「くらしと水」川柳コンクール

入 選 7 年 菅野理世 8 年 安藤優希 狩野圭汰

### ☆平成 30 年度 第 70 回宮城県小・中・高等学校児童・生徒作詞・作曲コンクール

小学校 作詞の部 入 選 5 年 岡田史乃 「笑顔のおにぎり」

中学校 作詞の部 特 選 7 年 阿保光那 「小さな日常」

入 選 7 年 石野奈音 「追憶」

# 《1-2月行事予定》

日	曜	First	Second	Third
1	火	元日・学校閉鎖		
2	水	学校閉鎖		
3	木	学校閉鎖		
4	金	T1課外(午前・12:30完全下校)		
5	土	完全閉鎖		
6	日	完全閉鎖		
7	月	中学校課程 前期入試		
8	火	始業集会 1st③まで(SB12:15) 2nd3rd通常(給食なし・お弁当の日)		
9	水		⑥クラブ	T19年進研模試
10	木			
11	金	①②私学テスト		
12	土		①漢検	
13	日			
14	月	成人の日		
15	火			
16	水	午前授業(給食あり SB:13:30) 9年休業日(高校推薦入試)		
17	木	全校休業日(中学校課程 後期入試)		
18	金			
19	土	数検(午後)	③5~8年委員会	数検(午後)
20	日			
21	月			
22	火	1st縦割りお弁当の日	校内書き初め展(~30水)	
23	水	4年宿泊リーダー研修	7年宿泊リーダー研修	T18年Z会模試
24	木	↓	↓	
25	金			
26	土	4年休業日(7年通常)	聖アンジェラの日集会	英検(午後)
27	日			
28	月			
29	火	T18年学力推移 9年Z会		
30	水	⑥クラブ		
31	木			
2/1	金		7年学力推移 合唱コン強化習慣	T28年学力推移
2	土	児童英検(午後)	7年希望者Z会模試(午後)	
3	日			
4	月	②より通常(高校入試A日程)		
5	火	(通常)		
6	水	②より通常(高入試B日程) 2nd⑥クラブ		9年高校B日程受検(内進生全員)
7	木	1.2.3年 漢文検定		↓
8	金	午前授業(縦割りお弁当 SB13:30)	2nd合唱コンクール	
9	土	臨時休業日(新入学説明会)	56年休業日(新入学説明会)	
10	日			
11	月	建国記念の日		

「闇の中を歩む民は、大いなる光を見た」（イザヤ書 第9章1節）

1年生の皆さんと宗教の授業で献金箱を作りました。1年生の皆さんはそれを家に持ち帰り、任意ではありますが、待降節の間、何らかの犠牲とともに献金箱に献金を入れる活動に取り組みました。その後の授業で「どんなことをがんばっているの？」と聞いたら、「お手伝い」「妹や弟の面倒を見る」「お菓子を買ってもらうのを我慢した」…とたくさん出てきました。

全校の児童生徒で持ち寄った「スプーン一杯のお米」は152kgも集まり、路上生活をされている方々を支援する団体と子ども食堂へと寄付されます。22日(土)にはユニセフ街頭募金も行われます。子どもたちがそれぞれに、できる方法で一生懸命頑張っていることに、大人が励まされています。

1冊の絵本を紹介します。「パプーシュカのおくりもの」という絵本です。パプーシュカおばあさんはきれい好きでお世話好き。家はちり一つ落ちていません。それは、心にぽっかり大きな穴が空いていて、じっとしているとなんだか悲しくなってしまうからでした。パプーシュカは、馬小屋で生まれた新しい王様が、産着一つで銅い葉おけに寝かされていると聞き、それは大変と、王様への3つの贈り物をかごに入れて出かけます。ところが、途中で子どもが泣いて困っているお母さんや寒そうに震えている羊飼いなどに出会い、思わずかごの中の贈り物を「これ、あなたにあげるわ。愛をこめて」と差し出してしまうのです。新しい王様のところについた時にはかごの中は空っぽでした。「贈り物がないんじゃ、もう王様には会えない」と、とぼとぼ帰ろうとするパプーシュカを、マリアが馬小屋の中に引き入れます。そこには生まれたばかりの王様がいて、パプーシュカが困っている人たちにあげた贈り物があったのです。「あなたが 愛をこめてみんなにあげたのは 私たちの赤ちゃんにくれたのと同じことなんですよ」。パプーシュカは、愛に満ちた赤ちゃんのほほえみを見て、いつの間にかお掃除のことなど忘れてしまいます。



闇が遠ざけられ、人工の光があふれている現代にあって、いや、光があふれているからなおのこと、その対極としての闇は深いと言われます。孤独の中にあって、「闇の中を歩んでいる」と感じている方も身近におられるかもしれません。2000年前に小さな赤ちゃんとしてお生まれになり、本当の光をもたらしてくださったイエスさま。そのお誕生を祝うクリスマスにあって、1人ひとりの具体的な行いが、闇の中にいると感じておられる方々に、イエスさまの光をお届けする小さな一歩として、役立てていただけるものでありますように。

みなさま、主のご降誕 おめでとうございます。よいクリスマスと新年をお迎えください。

## 《待降節のエントランスホール》



今年の待降節はこのようにエントランスホールが飾られています。もみの木は新しいものになりました。少し小ぶりですが、これはこれで素敵です。もみの木の前には馬小屋飾り（イタリア語で「プレゼピオ」と言うそうです）があります。

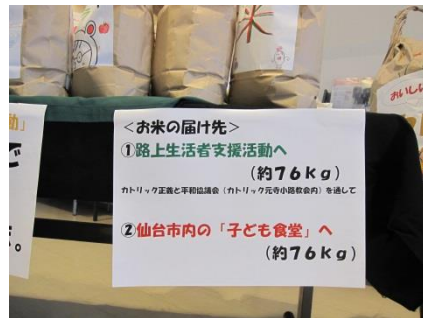


全部で 152kg ものお米が集まりました。  
本当にありがとうございます。

よく見るとイエス様がない!!

これはアドベント（待降節）ということで、イエス様がまだお生まれになっておらず、それを待っているという状況を表しているのです。バチカンでは、クリスマス「夜半のミサ」で教皇様がイエス様を運んでくるのだそうです。一度その様子を見てみたいものですね。

その右側には「スプーン一杯の米」運動で集まったお米が並んでいます。



それでは、良いクリスマスと、良いお年をお迎え下さい。

***We Wish You A Merry Christmas and A Happy New Year!!***